

# みんなで行くにゃ！ 島根県立浜山公園



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

島観連許第3020号

## ○概要

浜山公園は、出雲地方の中心である簸川平野の一角に位置する都市公園です。ここは県木であるクロマツが群生する緩やかな丘陵地となっており、野鳥が飛び交う等豊かな自然に恵まれています。また、周辺には出雲大社などの歴史的文化的遺産が点在する絶好の環境となっています。

この公園は広く県民が利用する広域公園として位置づけられており、各種の公園施設が配置されています。運動施設としては、陸上競技場、野球場、テニスコート、サッカー場などがあり、各種県大会などが行われ、県民スポーツ振興の拠点となっています。また、これらを取り囲むように、桜の園や果実の森、ふれあいの森、林間こども広場などが整備されており、四季折々の花や実を楽しみながら、散策や各種のレクリエーションができ、県民の憩いの場として活用されています。

現在の浜山公園の場所は、宝暦年間(1750年頃)以前は高浜砂丘と呼ばれていた裸の砂山で、冬季の北西の季節風が大量の砂を飛ばし、風下を砂で覆っていました。宝暦6年(1756年)頃から、浜村(現在の出雲市浜町)出身の井上恵助氏が私財を投げ出し、砂丘の植林方法を研究し約5haの植林に成功しました。その成果をもとに宝暦10年(1760年)から宝くじ興行の資金により毎年植林が行われ、現在のクロマツ林の基礎を築きました。この防風林により周辺には田や畑ができ、人も移り住めるようになりました。

## ○沿革

昭和44年	「島根県立浜山公園基本計画」を策定
昭和45年	都市計画決定(S45.7.28) 浜山公園整備工事に着手
昭和49年	野球場及び駐車場(一部)が完成し、供用開始
昭和52年	サブグラウンド(少年野球コーナー)及び駐車場(一部)が完成し、供用開始
昭和53年	テニスコート及びサッカー場が完成し、供用開始
昭和55年	陸上競技場が完成し、供用開始
昭和57年	休養広場、東側進入園路、東側駐車場、クロマツ林(散策園路等)が供用開始 県下全域でくにびき国体(秋季大会)が開催(本公園はラグビー及び硬式野球の会場)
昭和59年	ジャブジャブ川及びトリム遊具12基が完成し、供用開始
昭和62年	桜の園、果実の森、ゲートボール場等が供用開始
平成4年	南部テニスコート(16面)が完成し、供用開始 本公園にて全国スポーツレクリエーション大会が開催
平成7年	野球場、南部テニスコートにナイター照明が完成 鳥取県を中心にインターハイが開催(本公園はソフトテニスの会場)
平成8年	「島根県立浜山公園新基本計画」を策定
平成14年	(新)陸上競技場及びサブトラックが完成し、供用開始
平成15年	球技場が完成し、供用開始 体育館が完成し、供用開始
平成16年	島根県を中心にインターハイが開催(本公園は総合開会式、陸上競技、剣道競技の会場)

島根県土木部都市計画課

島根県出雲県土整備事務所

## ○野球場



■グラウンド 両翼 91m・中堅 120m 面積 12,300m<sup>2</sup>

### ■スタンド

収容人員：内野スタンド席 2,140 人

外野スタンド席 9,860 人

ナイター照明：内野照度 1,070 ルクス

外野照度 560 ルクス

フィールド：外野は高麗芝

## ○少年野球場



■グラウンド 両翼 91.44m・中堅 115.82m・面積 12,500m<sup>2</sup>

フィールド：野芝(エルトロ)

## ○陸上競技場



■グラウンド【第1種公認陸上競技場】

トラック：1周 400m、9 レーン

ウレタン舗装 (インボスプレー仕上げ)

インフィールド：ティフトン芝舗装 (106m×69m)

アウトフィールド：ゴムチップウレタン透水性舗装

施設：電光掲示板(9m×21m)

### ■メインスタンド

構造・規模：鉄筋コンクリート4階建

建築面積：3,632m<sup>2</sup>(延床)(4,871m<sup>2</sup>)

観覧席数：5,901 席、車椅子スペース 18 台分

1階施設：ウォームアップスペース(70m×5 レーン)(雨天走行場)、器具庫(2箇所)、役員室、情報処理室、トレーニング室、放送室、医務室、審判室等

2階施設：貴賓室、控室、レストコーナー

3階施設：ロイヤルボックス、控室

4階施設：司令室、放送室、電光掲示板操作室、

写真判定室

## ○補助競技場



■グラウンド【第3種公認陸上競技場】

トラック：1周 400m、6 レーン

ウレタン舗装 (インボスプレー仕上げ)

インフィールド：野芝(エルトロ)舗装 (105m×68m)

アウトフィールド：ゴムチップウレタン透水性舗装

## ○球技場



■グラウンド 90m×150m

利用形態：サッカー、ラグビー、多目的

フィールド：野芝(エルトロ)

## ○体育館（カミアリーナ）



延床面積：10,178m<sup>2</sup>

観客収容数：3,552人

（メインアリーナ可動席を全利用した場合）

メインアリーナ(2,596m<sup>2</sup>) 40m×64.9m

バスケットボール3面

バレーボール3面

ハンドボール1面

バドミントン12面

テニス3面

卓球20面

サブアリーナ(816m<sup>2</sup>) 34m×24m

バスケットボール1面

バレーボール2面

バドミントン4面

フットサル1面

その他ハンドボール等の練習利用可

小体育室(107m<sup>2</sup>)、多目的室(202m<sup>2</sup>)

トレーニング室(278m<sup>2</sup>)

その他諸室等(762m<sup>2</sup>) 控室、更衣室、授乳室等

## ○テニスコート



### ■コート

砂入り人工芝コート16面(うちナイター設備6面)

壁打ち練習コート3面(1/2面×3コート)

## ○林間子ども広場



### ■施設概要

・緑が豊かな自然の中で、子ども達がのびのびと遊べるように40基近くの遊具と長さ160mのジャブジャブ川があります。

・幼児や障がいを持つ子ども達が遊べる遊具もあります。

・たくさんの県木クロマツに囲まれた自然を楽しめるゾーンです。

## ○公園までのアクセス

### ■電車

・電鉄出雲市駅⇒川跡駅(乗り換えアリ)

⇒浜山公園北口(約20分)⇒徒歩(約10分)

・松江しんじ湖温泉駅⇒川跡駅(乗り換えアリ)

⇒浜山公園北口(約50分)⇒徒歩(約10分)

### ■バス

・JR出雲市駅よりバス(出雲大社行き)

⇒大社高校・浜山公園前下車(約20分)

⇒徒歩(約10分)

### ■車

・出雲ICより出雲大社方面へ約6キロ(約15分)



Prefectural HAMAYAMA PARK  
島根県立浜山公園



お問い合わせ先：【浜山公園指定管理者】特定非営利活動法人出雲スポーツ振興21 管理センター ☎ (0853) - 53-4533  
テニスコート ☎ (0853) - 53-5822